

PRPGGRAM VIEWING SYSTEM

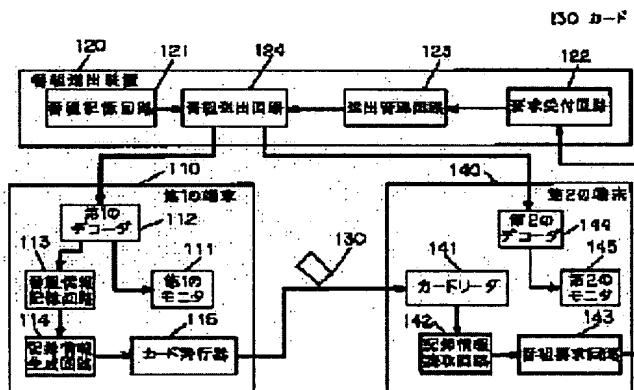
Patent number: JP8289278
Publication date: 1996-11-01
Inventor: SOGOU YOSHIARI; MAKI SHIGERU; MAEDA TETSUO
Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD
Classification:
 - International: H04N7/173; H04H1/02
 - european:
Application number: JP19950089327 19950414
Priority number(s): JP19950089327 19950414

[Report a data error here](#)

Abstract of JP8289278

PURPOSE: To unnecessary the registration operation of a user and to enable the program reviewing which does not gives the operational trouble to the user and the viewing of the continuation of the program by issuing a viewing certificate discriminating the program that the user views and inputting the program discrimination information entered in the viewing certificate by the user.

CONSTITUTION: When the viewing of a program is terminated, a recording information generation circuit 114 reads program discrimination information from a program information storage circuit 113 and delivers the information to a card issuing device 115. A card issuing device 115 records information for magnetic card recording in a card 130 and issues the card. When a user inserts the card 130 into a card reader 141, the card reader 141 reads magnetic recording information from the card 130 and delivers the information to a recording information reading circuit 142. The recording information reading circuit 142 takes out the program discrimination information from the read magnetic recording information. A program request circuit 143 gives the program transmission request in which the program discriminated by the taken program discrimination information is defined as a viewing object to a program transmitter 120.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-289278

(43)公開日 平成8年(1996)11月1日

(51)Int.Cl.^a

H 04 N 7/173

H 04 H 1/02

識別記号

庁内整理番号

F I

H 04 N 7/173

H 04 H 1/02

技術表示箇所

F

審査請求 未請求 請求項の数12 O.L (全 17 頁)

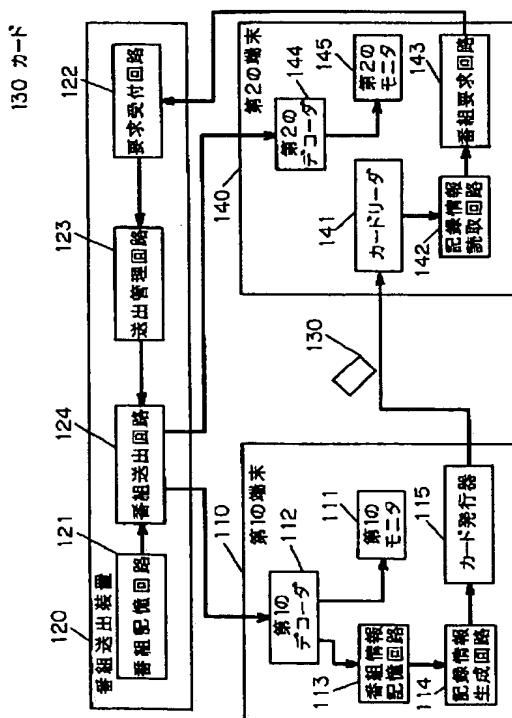
(21)出願番号	特願平7-89327	(71)出願人	000005821 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
(22)出願日	平成7年(1995)4月14日	(72)発明者	十河 美存 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内
		(72)発明者	牧 茂 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内
		(72)発明者	前田 哲男 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内
		(74)代理人	弁理士 滝本 智之 (外1名)

(54)【発明の名称】番組視聴システム

(57)【要約】

【目的】利用者の登録操作が不要であり、利用者に操作がわざらしいと感じさせない番組再視聴を行なうことを目的とする。

【構成】視聴を終了したときに発行される視聴証明書のカード130を、任意の端末140のカードリーダ141に差し込むと、カード130に記載された番組の送出要求が端末140から番組送出装置120に渡される。その結果、以前視聴した番組が端末140に供給されて表示される。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、
視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、
番組識別情報を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 2】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、

視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、

番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 3】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、

視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、

番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別指定から、送出番組を決定する番組決定部と、

決定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 4】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部と、

視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、

番組識別情報を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 5】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部と、
視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、

番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 6】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部と、
視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、

番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた端末と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別指定から、送出番組を決定する番組決定部と、
決定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 7】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、

視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、

番組識別情報を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

第 1 の端末に番組の送出を行なう番組送出部を備えた第 1 の番組送出装置と、

第 2 の端末に送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた第 2 の番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 8】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、

視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、

番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

第 1 の端末に番組の送出を行なう番組送出部を備えた第 1 の番組送出装置と、

第 2 の端末に送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた第 2 の番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項 9】 利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第 1 の端末と、

視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、

番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求を行なう番組送出要求部を備えた第 2 の端末と、

第 1 の端末に番組の送出を行なう番組送出部を備えた第 1 の番組送出装置と、

送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別

指定から、送出番組を決定する番組決定部と、第2の端末に決定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた第2の番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項10】利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタに負のオフセット値を加えた値が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項11】利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、番組識別情報と経過時間ポインタに負のオフセット値を加えた値を伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【請求項12】利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間に負のオフセット値を加えた経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置とで構成される番組視聴システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】ビデオサーバやCATV等の番組視聴システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】番組を視聴した後、いくらか期間をおいてから、もう一度見たい、もしくは続きが見たいといった要求に答える方法として、試聴した番組を登録しておくという方法が考えられる。

【0003】テレビなどの視聴端末は、複数の利用者間で共用するのが一般的であり、また、利用者がいつも同

じ端末で番組を試聴するとも限らない。

【0004】図15に従来の番組視聴システムにおける再視聴方式の一例を示す。番組送出装置1501は、利用者毎視聴履歴記憶部1502を有し、利用者毎の視聴履歴を元に再視聴の要求に答えて端末1503に番組を供給する。履歴を全て保存せずに、保存したいものだけ選ぶようにするには、利用者が履歴記憶許可を入力するリモコン1504等を使って選択しなければ履歴が残らないようにあらかじめ設定しておき、利用者が履歴を残したいと思った場合にのみ、リモコン1504を用いて、履歴記憶許可を行なう。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の従来の番組視聴システムでは、利用者毎の履歴を取るために、利用者の識別を行なわなければならないという問題点を有していた。また、履歴を取りたい番組を利用者が取捨選択するためには、さらに操作が必要になるという問題点を有していた。

【0006】本発明は、上記従来の問題点を解決するもので、利用者の登録操作が不要であり、利用者に操作がわざらしい感じさせない番組再視聴や、番組の続きの視聴を行なうことを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するためには、請求項1記載の発明は、利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、番組識別情報を伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置の構成を有している。

【0008】請求項2記載の発明は、利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する入力部と、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を行なう番組送出部を備えた番組送出装置の構成を有している。

【0009】請求項3記載の発明は、利用者が視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書を発行する証明書発行部を備えた第1の端末と、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する入力部と、番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求部を行なう番組送出要求部を備えた第2の端末と、送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別指定から、送出番組を決定する番組決定部と、決定された番組の送出を

行なう番組送出部を備えた番組送出装置の構成を有している。

【0010】請求項4記載の発明は、請求項1の発明の第1の端末と第2の端末とが物理的に同一の端末である構成を有している。

【0011】請求項5記載の発明は、請求項2の発明の第1の端末と第2の端末とが物理的に同一の端末である構成を有している。

【0012】請求項6記載の発明は、請求項3の発明の第1の端末と第2の端末とが物理的に同一の端末である構成を有している。

【0013】請求項7記載の発明は、請求項1の発明の第1の端末に番組供給を行なう番組送出装置と第2の端末に番組供給を行なう番組送出装置とが、物理的に同一のものでない構成を有している。

【0014】請求項8記載の発明は、請求項2の発明の第1の端末に番組供給を行なう番組送出装置と第2の端末に番組供給を行なう番組送出装置とが、物理的に同一のものでない構成を有している。

【0015】請求項9記載の発明は、請求項3の発明の第1の端末に番組供給を行なう番組送出装置と第2の端末に番組供給を行なう番組送出装置とが、物理的に同一のものでない構成を有している。

【0016】請求項10記載の発明は、請求項2の発明の証明書に記録する経過時間ポインタに代えて、経過時間に負のオフセット値を加えたものを用いる構成を有している。

【0017】請求項11記載の発明は、請求項2の発明の番組送出要求に含む経過時間ポインタに代えて、経過時間に負のオフセット値を加えたものを用いる構成を有している。

【0018】請求項12記載の発明は、請求項2の発明の番組送出部で用いる経過時間に代えて、経過時間に負のオフセット値を加えたものを用いる構成を有している。

【0019】

【作用】請求項1記載の番組視聴システム、及び、請求項4記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書が、証明書発行部によって発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報を伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が表示される。

【0020】請求項2記載の番組視聴システム、及び、請求項5記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報

と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が、第1の端末で視聴を終了した時点から表示される。

【0021】請求項3記載の番組視聴システム、及び、請求項6記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別指定から、送出番組を決定する番組決定部と、決定された番組の送出を行なう。その結果、第2の端末に該番組が表示される。

【0022】請求項7記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した、第1の番組送出装置から供給される番組を識別する番組識別情報が記載された視聴証明書が、証明書発行部によって発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報を伴った番組送出要求を行なう。第2の番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が表示される。

【0023】請求項8記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した、第1の番組送出装置から供給される番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう。第2の番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が、第1の端末で視聴を終了した時点から表示される。

【0024】請求項9記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した、第1の番組送出装置から供給される番組を識別する番組識別情報が

記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報を入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と関連種別指定を伴った番組送出要求を行なう。第2の番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組と関連種別指定から、送出番組を決定する番組決定部と、決定された番組の送出を行なう。その結果、第2の端末に該番組が表示される。

【0025】請求項10記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタに負のオフセット値を加えた値が記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が、第1の端末で視聴を終了した時点から表示される。

【0026】請求項11記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と経過時間ポインタに負のオフセット値を加えた値を伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間後の時点から番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が、第1の端末で視聴を終了した時点から表示される。

【0027】請求項12記載の番組視聴システムによれば、まず、利用者が第1の端末で視聴した番組を識別する番組識別情報と視聴を終了した時点の番組中の経過時間ポインタが記載された視聴証明書が証明書発行部から発行される。利用者は、第2の端末の入力部を使って、視聴証明書に記載された番組識別情報と経過時間ポインタを入力する。第2の端末の番組送出要求部は、番組識別情報と経過時間ポインタを伴った番組送出要求を行なう。番組送出装置の番組送出部は、送出要求中の番組識別情報で特定された番組中の経過時間に負のオフセット値を加えた経過時間後の時点から番組の送出を第2の端末に向けて行なう。その結果、第2の端末に該番組が、第1の端末で視聴を終了した時点から表示される。

【0028】

【実施例】図1は、請求項1記載の発明の一実施例にお

ける番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0029】第1の端末110には、番組送出装置120から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。番組の視聴が終わると、記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0030】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組を視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0031】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0032】第2のデコーダ144は、該番組をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0033】なお、磁気カードを発行するカード発行器115とカードリーダ141に代えて、バーコードを印刷するバーコードプリンタ1301とバーコードリーダ1302を用いたものを図13に、識別コードを印字するカードプリンタ1401と番号入力用のリモコン1402とリモコン受信部1403を用いたものを図14に示す。

【0034】図2は、請求項2記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0035】第1の端末110には、番組送出装置120から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組

情報記憶回路113に書き込まれる。表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間は、逐次、第1のデコーダ112から出力されている。

【0036】利用者が、番組の視聴を途中で取りやめて第1の端末110の電源をオフにする操作を行なうと、再生位置読取回路211が、表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間を取得し、番組情報記憶回路113に書き込む。記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報と該経過時間を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0037】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報と該経過時間を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組の該経過時間後からを視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0038】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組の先頭から該経過時間後からの映像を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の先頭から該経過時間後からの映像の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0039】第2のデコーダ144は、該映像をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0040】図3は、請求項3記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0041】第1の端末110には、番組送出装置120から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。番組の視聴が終わると、記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0042】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード1

30を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報を取り出す。次番組要求回路311は、取り出された番組識別情報で識別される番組の続きの番組（例えば、連続ドラマ、007シリーズ、寅さんシリーズ）を視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0043】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0044】第2のデコーダ144は、該番組をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。この番組は、第1の端末110で試聴した番組の続きの番組に該当する。

【0045】図4は、請求項4記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。本実施例は、請求項1記載の発明の一実施例の第1の端末110と第2の端末140を同一の端末410で実現したものである。

【0046】図5は、請求項5記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。本実施例は、請求項2記載の発明の一実施例の第1の端末110と第2の端末140を同一の端末410で実現したものである。

【0047】図6は、請求項6記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。本実施例は、請求項3記載の発明の一実施例の第1の端末110と第2の端末140を同一の端末410で実現したものである。

【0048】図7は、請求項7記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0049】第1の端末110には、第1の番組送出装置710から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を第1の番組送出装置710から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。番組の視聴が終わると、記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0050】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組を視聴対象とする番組送出要求を第2の番組送出装置720に対して行なう。

【0051】第2の番組送出装置720の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0052】第2のデコーダ144は、該番組をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0053】図8は、請求項8記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0054】第1の端末110には、第1の番組送出装置710から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を第1の番組送出装置710から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間は、逐次、第1のデコーダ112から出力されている。

【0055】利用者が、番組の視聴を途中で取りやめて第1の端末110の電源をオフにする操作を行なうと、再生位置読取回路211が、表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間を取得し、番組情報記憶回路113に書き込む。記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報と該経過時間を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0056】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報と該経過時間を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組の該経過時間後からを視聴対象とする番組送出要求を第2の番組送出装置720に対して行なう。

【0057】第2の番組送出装置720の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組の先頭から該経過時間後からの映像を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の先頭から該経過時間後からの映像の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0058】第2のデコーダ144は、該映像をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0059】図9は、請求項9記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0060】第1の端末110には、第1の番組送出装置710から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を第1の番組送出装置710から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。番組の視聴が終わると、記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0061】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報を取り出す。次番組要求回路311は、取り出された番組識別情報で識別される番組の続きの番組を視聴対象とする番組送出要求を第2の番組送出装置720に対して行なう。

【0062】第2の番組送出装置720の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0063】第2のデコーダ144は、該番組をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。この番組は、第1の端末110で試聴した番組の続きの番組に該当する。

【0064】図10は、請求項10記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0065】第1の端末110には、番組送出装置120から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間は、逐次、第1のデコーダ112から出力されている。

【0066】利用者が、番組の視聴を途中で取りやめて第1の端末110の電源をオフにする操作を行なうと、再生位置読取回路211が、表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間を取得し、オフセット値加算回路1011で負のパラメータ値を加算した後に、番組情報記憶回路113に書き込む。記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報と該加算後の経過時間を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0067】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報と該経過時間を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組の該経過時間後からを視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0068】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組の先頭から該経過時間後からの映像を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の先頭から該経過時間後からの映像の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0069】第2のデコーダ144は、該映像をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0070】図11は、請求項11記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0071】第1の端末110には、番組送出装置124から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組

を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間は、逐次、第1のデコーダ112から出力されている。

【0072】利用者が、番組の視聴を途中で取りやめて第1の端末110の電源をオフにする操作を行なうと、再生位置読取回路211が、表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間を取得し、番組情報記憶回路113に書き込む。記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報と該経過時間を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0073】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報と該経過時間を取り出す。オフセット値加算回路1111は、該経過時間に負のパラメータ値を加算する。

【0074】番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組の該経過時間に負のパラメータ値が加算された補正経過時間後からを視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0075】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組の先頭から該経過時間後からの映像を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の先頭から該経過時間後からの映像の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0076】第2のデコーダ144は、該映像をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0077】図12は、請求項12記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図である。

【0078】第1の端末110には、番組送出装置120から供給された映像が、第1のモニタ111に表示されている。この映像は、番組記憶回路121に記憶されている番組を番組送出装置120から第1の端末110に送り、第1のデコーダ112で映像をデコードしたものである。第1のデコーダ112からは、表示中の番組を識別する番組識別情報が別経路でデコードされ、番組情報記憶回路113に書き込まれる。表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間は、逐次、第1のデコーダ112から出力されている。

【0079】利用者が、番組の視聴を途中で取りやめて

第1の端末110の電源をオフにする操作を行なうと、再生位置読取回路211が、表示中の画面に対する番組の先頭からの経過時間を取得し、番組情報記憶回路113に書き込む。記録情報生成回路114が、番組情報記憶回路113から番組識別情報と該経過時間を読みだして、磁気カード記録用情報に変換し、カード発行器115に渡す。カード発行器115は該磁気カード記録用情報をカード130に記録して発行を行なう。

【0080】次に、利用者が該カード130を持って第2の端末140に行き、カードリーダ141にカード130を挿入すると、カードリーダ141は、カード130から磁気記録情報を読みだして、記録情報読取回路142に渡す。記録情報読取回路142は、読み出した磁気記録情報から番組識別情報と該経過時間を取り出す。番組要求回路143は、取り出された番組識別情報で識別される番組の該経過時間後からを視聴対象とする番組送出要求を番組送出装置120に対して行なう。

【0081】番組送出装置120の要求受付回路122は、番組送出要求を受け取り、送出管理回路123に渡す。オフセット値加算回路1211は、番組送出要求中に指定された経過時間に負のパラメータ値を加算する。送出管理回路123は、番組送出要求に指示されている番組の先頭から負のパラメータ値が加算された補正経過時間後からの映像を第2の端末140に供給を始めるための制御を行なう。番組送出回路124は、該制御に従って、番組送出要求で指示された番組の先頭から該経過時間後からの映像の送出を、第2の端末140に向けて行なう。

【0082】第2のデコーダ144は、該映像をデコードして第2のモニタ145に渡し、第2のモニタ145に該番組が表示される。

【0083】

【発明の効果】以上のように請求項1記載の発明、及び、請求項4記載の発明によれば、利用者の登録を必要とせず、かつ簡単な操作で番組再視聴を行なうことができる。

【0084】請求項2記載の発明、及び、請求項5記載の発明によれば、利用者の登録を必要とせず、かつ簡単な操作で途中で視聴を中止した番組の続きを視聴することができる。

【0085】請求項3記載の発明、及び、請求項6記載の発明によれば、利用者の登録を必要とせず、かつ簡単な操作で視聴した番組の続きを番組を視聴することができる。

【0086】請求項7記載の発明によれば、請求項1の発明の効果に加えて、視聴した端末に供給を行なう番組送出装置とは異なった番組送出装置が番組供給を行なう端末を用いても、番組が存在すれば、番組再視聴を行なうことができる。

【0087】請求項8記載の発明によれば、請求項2の

発明の効果に加えて、視聴した端末に供給を行なう番組送出装置とは異なった番組送出装置が番組供給を行なう端末を用いても、番組が存在すれば、視聴を中止した番組の続きを視聴することができる。

【0088】請求項9記載の発明によれば、請求項3の発明の効果に加えて、視聴した端末に供給を行なう番組送出装置とは異なった番組送出装置が番組供給を行なう端末を用いても、番組が存在すれば、視聴した番組の続きを番組を視聴することができる。

【0089】請求項10記載の発明、及び、請求項11記載の発明、及び、請求項12記載の発明によれば、請求項2の発明の効果に加えて、視聴した番組の最後の画面から連続的に続きを視聴することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】請求項1記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図2】請求項2記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図3】請求項3記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図4】請求項4記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図5】請求項5記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図6】請求項6記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図7】請求項7記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図8】請求項8記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図9】請求項9記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図10】請求項10記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図11】請求項11記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図12】請求項12記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図13】請求項1記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図14】請求項1記載の発明の一実施例における番組視聴システムの構成を示すブロック図

【図15】従来の番組視聴システムの構成を示すブロック図

【符号の説明】

110 第1の端末

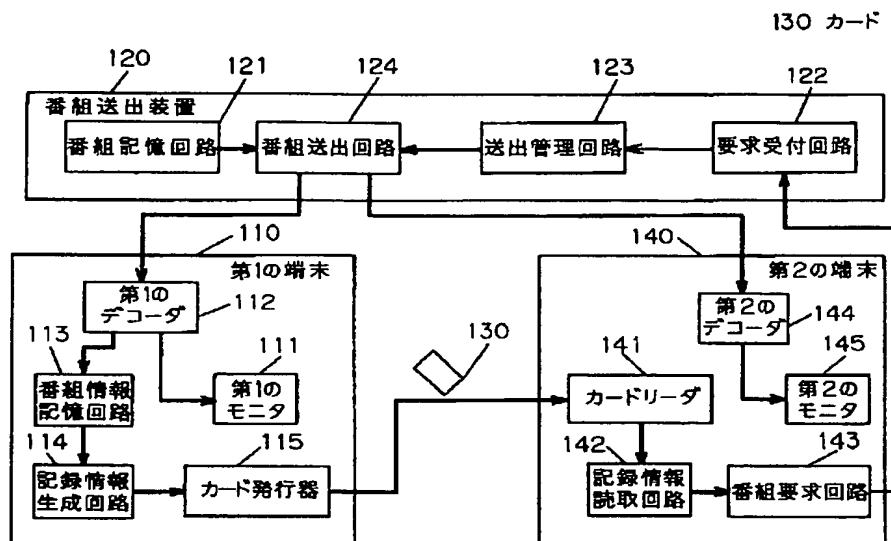
120 番組送出装置

130 カード

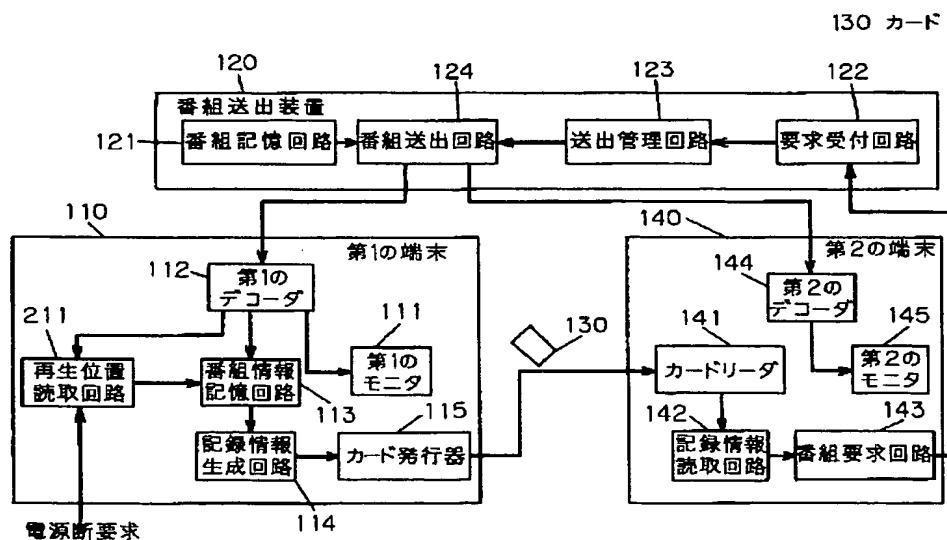
140 第2の端末

141 カードリーダ

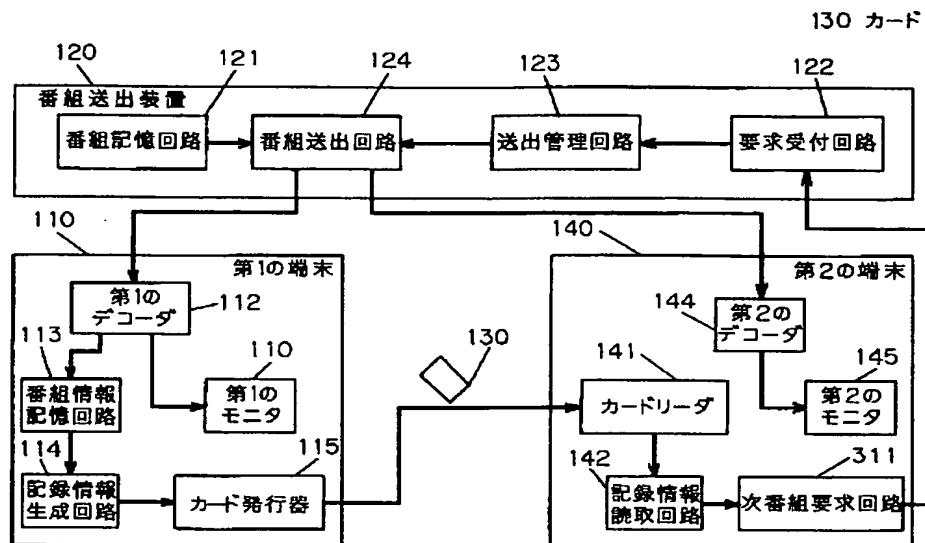
【図1】



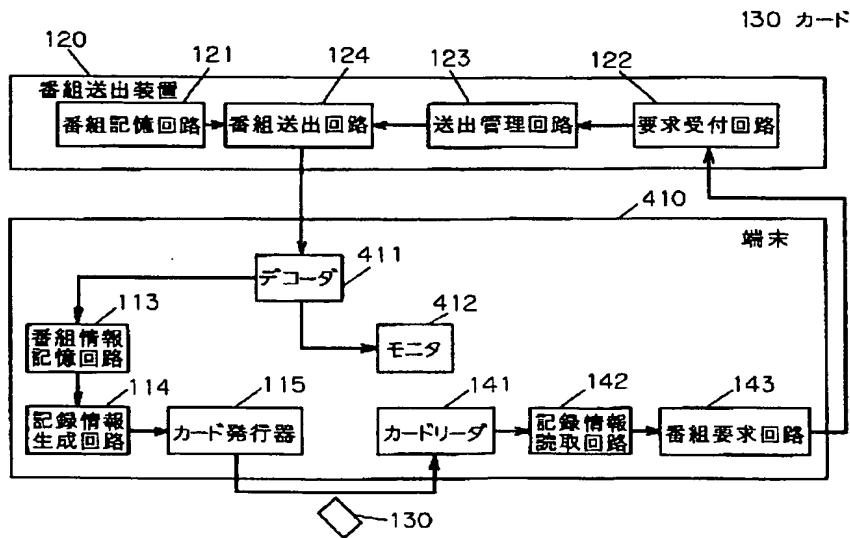
【図2】



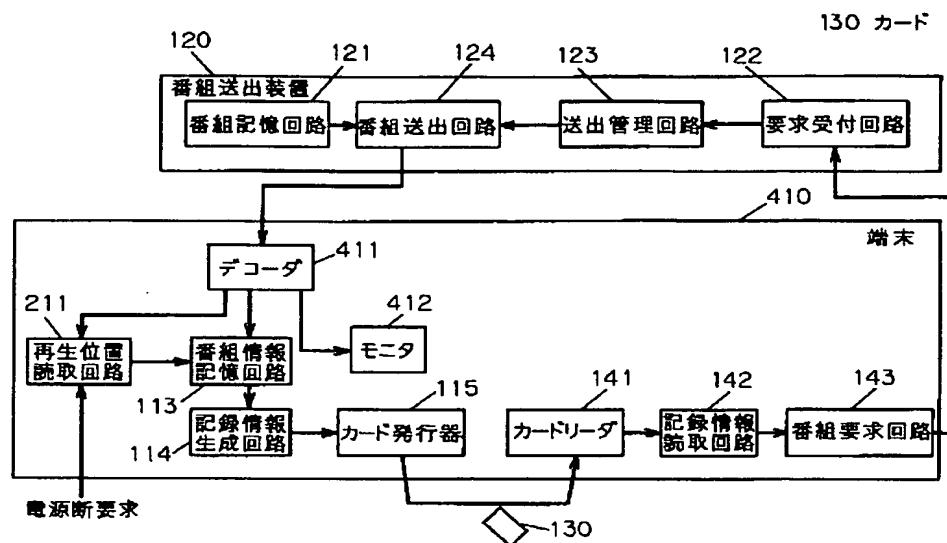
【図3】



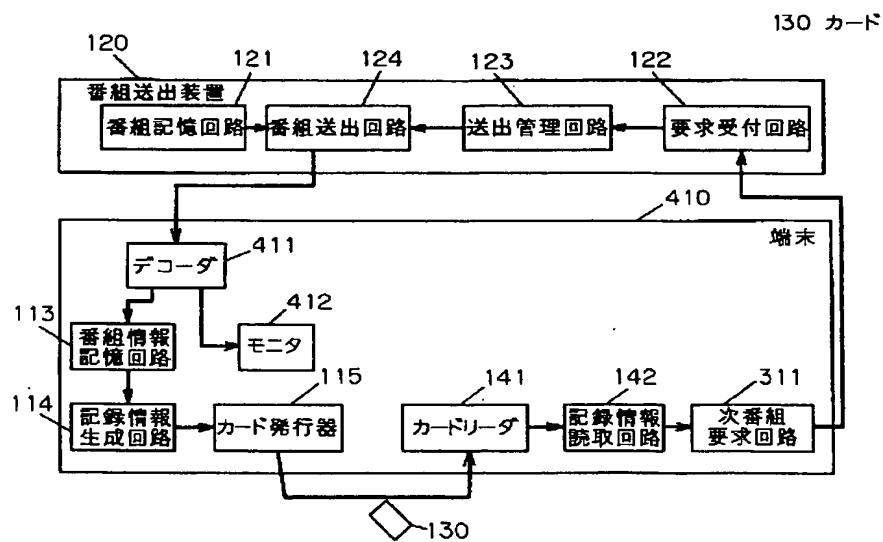
【図4】



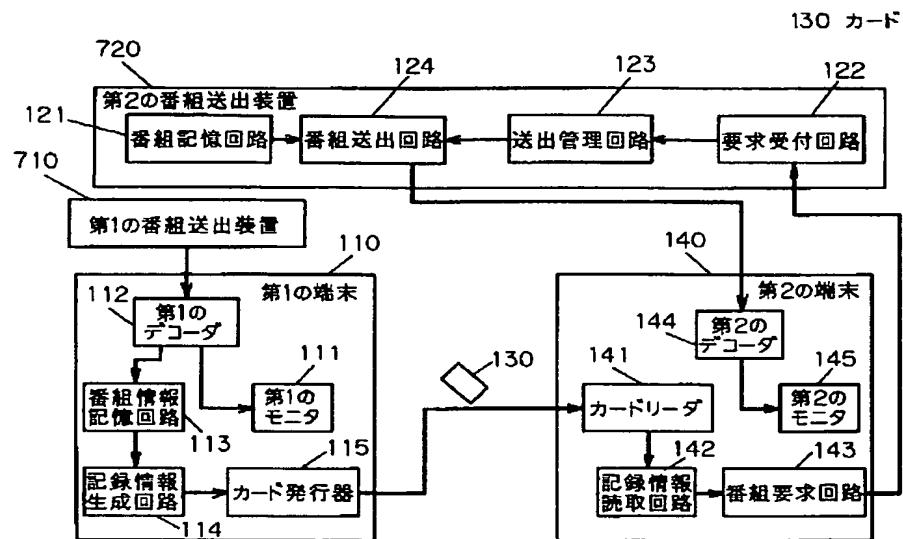
【図5】



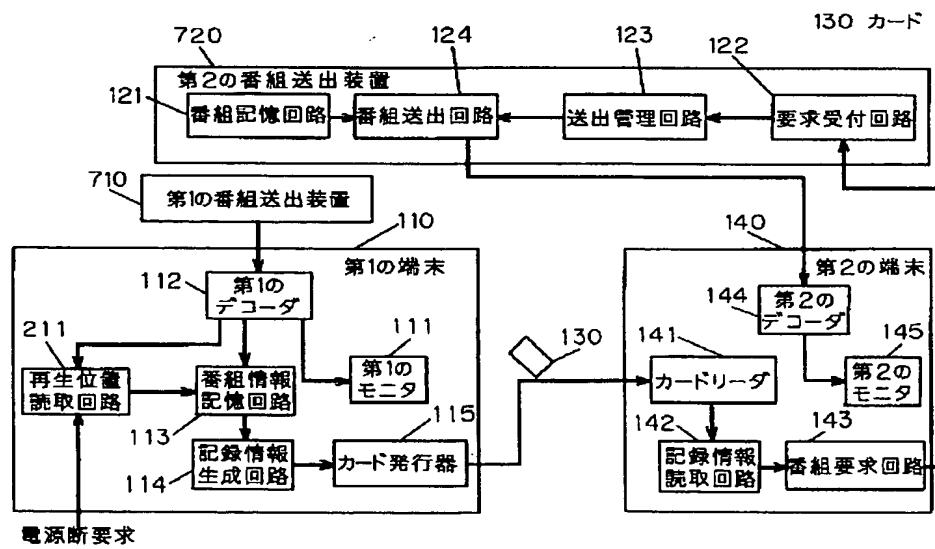
【図6】



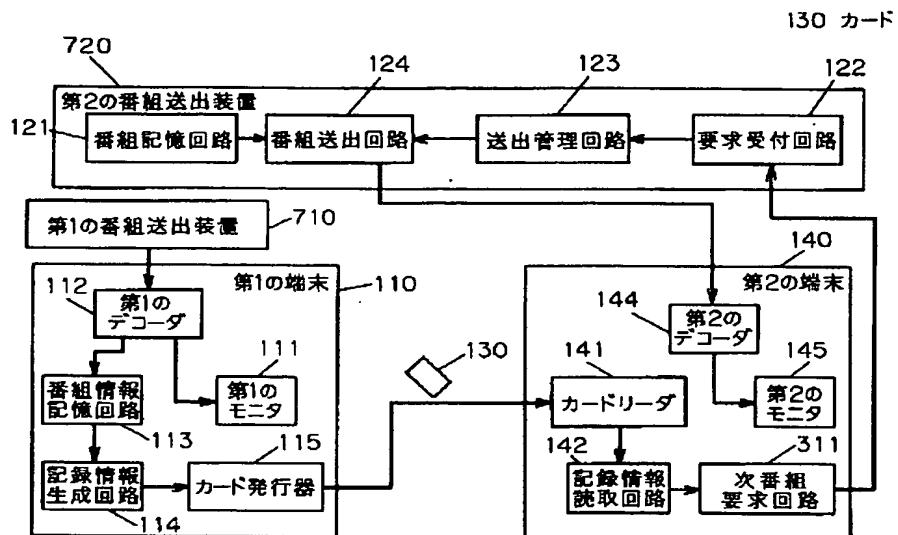
【図7】



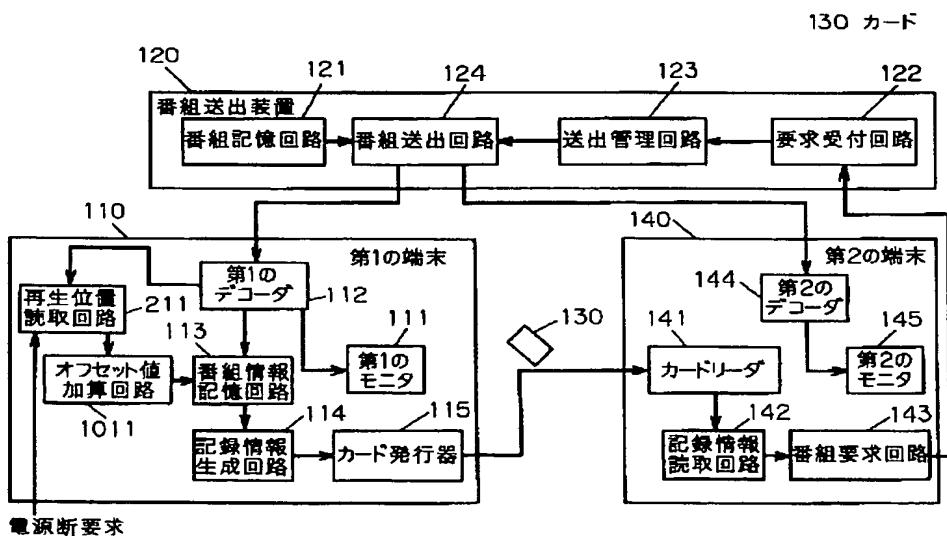
【図8】



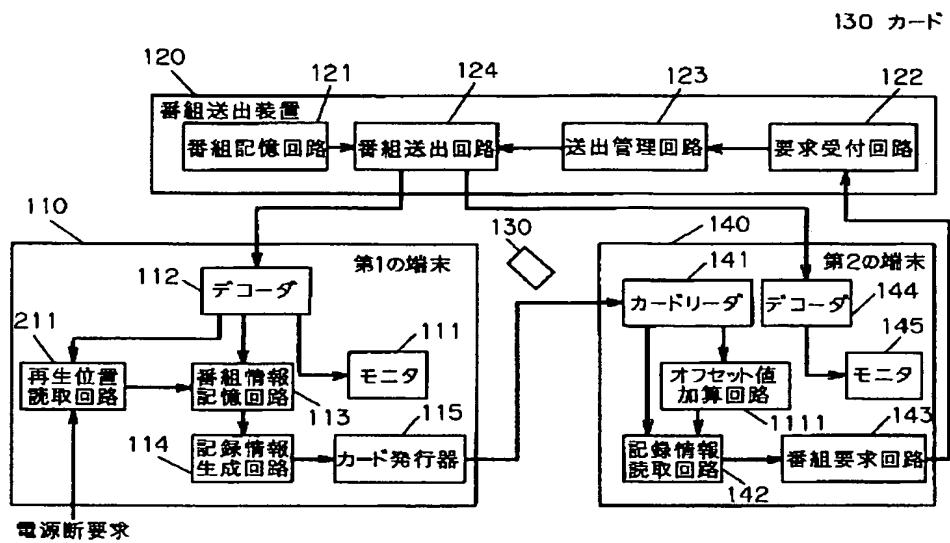
【図9】



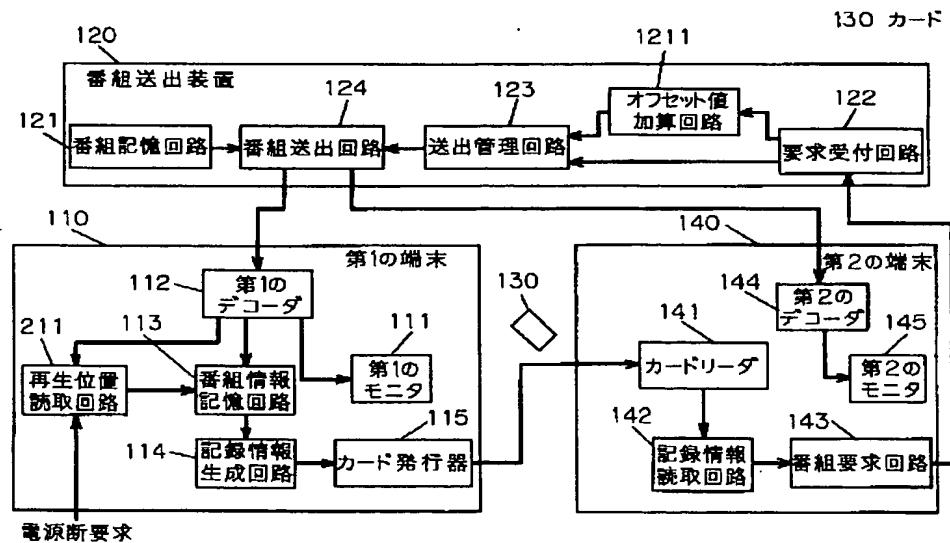
【図10】



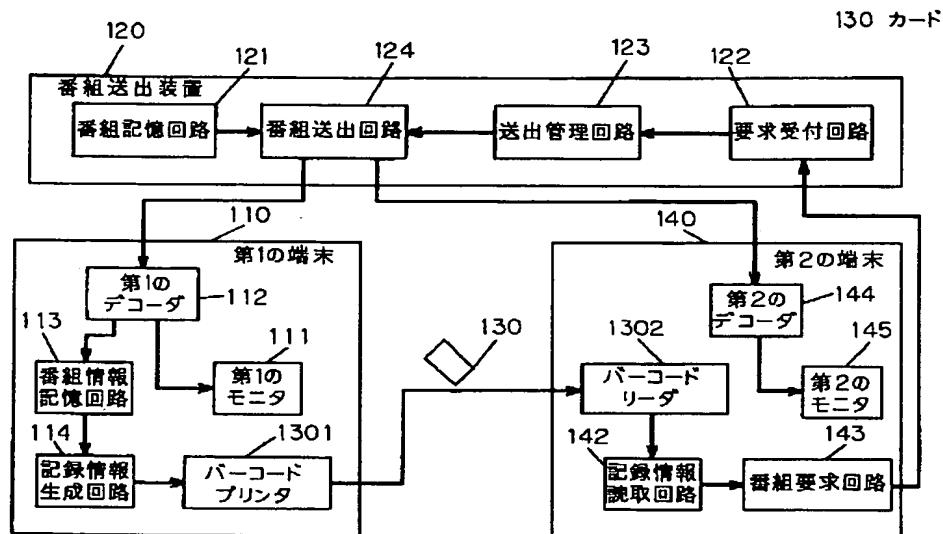
【図11】



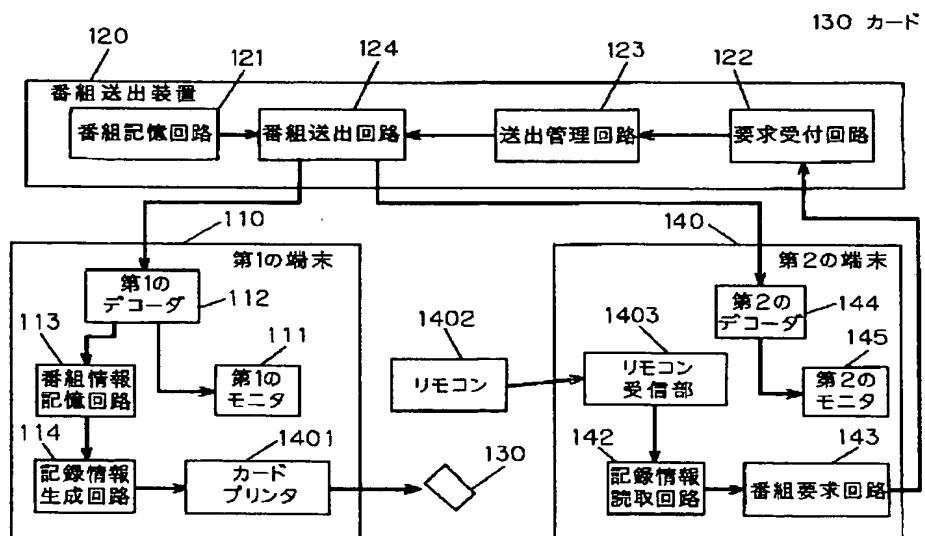
【図12】



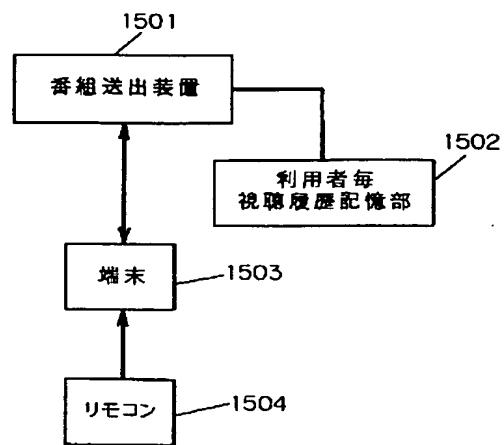
【図13】



【図14】



【図15】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.